

ランテニアによるおはなし会の開催などがある。また、読書アドバイザーの育成、学術研究等専門書の整備については、今後進める新図書館の整備の中で充実を図っていきたい。学校教育に関する施策としては、朝の始業前の全校一斉読書活動や、学校司書を市内全校に配置するなど、読書指導と学校図書館の充実に努めている。

一 地域経済と社会福祉政策
について



盛 良雄 議員

〈掲載以外の質問事項〉
中学校の歴史教科書の選定経緯について

〈質問〉
ある小冊子に、学校で日本の歴史を学んで「日本が嫌いになった」「学習をしてきて悲しい気分になることが多い」との記事を見て愕然とした。このようないびつな現状を打



開するためには、多くの課題があると思うが、今般採択された歴史教科書の選定経緯について説明いただきたい。

〈教育長〉

教科書の選定協議会の下部組織である調査部会において、歴史教科書であれば、歴史的対象に対する関心を高め我が国の歴史の大きな流れと各時代の特色を理解させるために取り扱う内容はどのように配慮されているか、などの観点を中心に調査研究、結果を選定協議会に報告し、その報告に基づいて、選定協議会では慎重に協議をし、最終的に一種別の教科書を選定する。その後、各市町村の教育委員会において教科書の採択について議決をして、教科書が決定されることになる。

〈掲載以外の質問事項〉

一 新治村との合併に際して考慮すべき事項について

土浦市の雨水対策で長期計画はあるのか



海老原一郎 議員

〈質問〉

土浦市の下水道計画については、霞ヶ浦湖北流域下水道計画に従い、長期計画が立てられているが、どちらかというと汚水のための整備がメインとなっているようである。それでは、雨水をメインにした下水道の長期計画はあるのか、あるならばそれはどのようなものか伺う。

〈建設部長〉

公共下水道事業の雨水排水路整備事業については、昭和四十一年に合流地域である旧市街地百七十七・五ヘクタールについて整備し、その後、真鍋、木田余地区などを追加し、現在は二千百五十八ヘクタールの事業認可を受けて、年次計画により整備を進めている。一方、国土交通省では、局地的な集中豪雨による浸水被害を踏まえ、浸水対策計画

の策定に係るマニュアルづくりを目指している。今後は国、県の動向を見極めながら、総合的な浸水対策を考えたい。

〈掲載以外の質問事項〉

一 ①今年の集中豪雨被害状況とその対応について②洪水ハザードマップについて④災害発生時の連絡・問い合わせ先について

市のイメージソング「風の贈り物」について



荒井 武 議員

〈質問〉

市民の方より、市のイメージソング「風の贈り物」を市開催の行事や土浦駅でも流して欲しい、せっかく作った歌なのでもっと活用してほしいという要望があった。制作されて十五年を経過し、現在では当時の事業趣旨とかけ離れたように思う。今後どのように広報活動をしていくのか伺う。

〈助役〉

市のイメージソング「風の贈り物」は、平成二年の市制施行五十周年記念事業の一環として、新しい土浦市をイメージアップさせ、土浦の啓発、市民の郷土意識を高めることを目的に制作した。その後、カセットテープを作成して広く配布したり、市広報番組で曲とともに放映するなど活用を図ってきたが、議員ご指摘のように、近年その活用頻度が少なくなっている状況は否めないと思っており、これからも末永く市民の皆様から愛され親しまれるよう、イベント等での活用など一層の普及啓発に努めてまいりたい。

〈掲載以外の質問事項〉

一 新型インフルエンザの市の対応・対策について
二 集中豪雨対策

